

令和 7 年度第 1 回旭川市スポーツ推進審議会 会議録

会議概要	
日時	令和 7 年 7 月 1 日（火曜日）午後 6 時から午後 7 時 20 分まで
場所	旭川市役所 第二庁舎 3 階 講座室
出席者	委員（10 人） 赤堀会長、阿部委員、稲田委員、小田嶋委員、川崎委員、佐竹委員 角尾委員、富田委員、原委員、藤田委員 事務局（9 人） 観光スポーツ部次長 松田 スポーツ推進課 山内施設管理・合宿担当課長、道下補佐、本地、 成田、二宮 スポーツ施設整備課 川原課長，大久保主幹，小林主査 計 19 人
欠席者	0 人
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴者の数	0 人
会議資料	次第
	資料 1 カムイスキーリンクス基本計画の策定について
	資料 2－1 東光スポーツ公園基本計画（複合体育施設）の改定について
	資料 2－2 「東光スポーツ公園基本計画（複合体育施設）改定案」に 寄せられた御意見と旭川市の考え方（案）
	資料 2－3 東光スポーツ公園基本計画(複合体育施設)改定案

会議の結果内容

1 開会

【事務局】

- ・出席者数及び会議の成立について報告。
- ・委員の辞任及び就任について報告し，就任者へは菅野副市長から委嘱状が交付された。
- ・菅野副市長からの挨拶。

【委員】

- ・就任者及び初参加の委員からの挨拶。

【会長】挨拶。

【事務局】

- ・会長へ進行を依頼。

【会長】

- ・副会長の辞任に伴い、互選により稲田副会長が選出され選任。

2 議事

(1) カムイスキーリンクス基本計画策定について

【事務局】

- ・資料に沿って説明。

【委員】

- ・利用者は増えているか。

【事務局】

- ・新型コロナウイルスの影響が落ち着いたことにより、利用者数が増加し、令和5年度には10万人、令和6年度には12万人を超えた。

【委員】

- ・夏季の利用はあるか。

【事務局】

- ・グラススキーの取り組みは行っているものの、夏季の利用促進に向けた環境整備については、今後検討していきたいと考えている。

【委員】

- ・旭川は空港からのアクセスがよいので、北部拠点になるような拠点になってほしい。アクセスが重要と考えるので、力を入れてほしい。

【事務局】

- ・アクセス性の向上が課題となっており、バスの混雑も発生している。こうした視点は非常に重要であり、今後も改善に向けて検討を続けていく。

【委員】

- ・雪解けが早いため、長い期間、集客できる方策が必要と考えるが、そのような工夫は考えられているのか。

【事務局】

- ・例年オープンが遅くなっている。人工降雪機の導入については話題に上がっているが、基本計画に盛り込む又は早期の導入を検討するかは、今後、指定管理者と協議して、引き続き話し合っていきたい。

【委員】

アクセス性等について、現在、どのような取組を行っているのか。

【事務局】

・現在進めている取組として、バス会社との連携により、カムイスキーリンクスへのアクセス向上を図っている。具体的には、カムイスキーリンクスへの便の確保に加え、札幌からの直行便の運行にも取り組んでいる。一部の時間帯においては利用者が集中し、混雑が生じることがあるため、運行時間の工夫や誘導策などを講じることで、より快適で効率的な運行が実現できると考えている。また、宿泊を組み合わせたお得なプランの提供があり、様々な工夫によりリンクスの機能を発揮できると考えている。市街地からのアクセスの良さを活かし、飲食業界等との連携による特色あるプランの企画・提供についても検討を進めていく。

【委員】

・日本人の利用者は増加しているか。

【事務局】

・カムイスキーリンクスの利用者は前年度比 14.1%の増で、12 万人のうち 2 万人程度が外国人であったが、外国人、日本人ともに増加した。

【委員】

・授業で 9 回ほど利用したが、外国人が多く、今後、インバウンド増による物価高騰により、授業で使いづらくなるのではと懸念している。レストランでの食事代も高騰しており、学生が食べられない。

【事務局】

・市民のためのスキー場という要素は、今後も重視していきたい。

【委員】

・市民割はあるのか。

【事務局】

・シーズン券で市民割を実施している。

【委員】

・小学校のスキー授業においては、カムイスキーリンクスについては、料金設定が高めであり、近隣の東川町のスキー場へ利用者が流れている状況が見受けられる。特に、カムイスキーリンクスはインバウンドの利用が多い中で、距離的に近いにもかかわらず、価格を理由に東川のスキー場を選択する傾向があると考えられる。

・小学校は、バスのピストン運行でスキー場へ行き、スキー学習を実施する。バスの料金高騰もあり、家庭負担が大きく、将来的にスキー授業をやめるといった動きがある。

・公立高校の授業は、外国人の増やバスの高騰、料金の関係からサンタプレゼントパークや比布町のスキー場に行くことが多い。

・カムイスキーリンクスの現在の収支状況を教えてほしい。

【事務局】

・昨年の料金改定で議会からも指摘があり、学校の授業に係る料金は据え置きにしている。カムイスキーリンクスの索道事業の収支は令和 5 年度までは赤字であったが、令和 6 年度から単価が上がり、利用者数も増加したため、黒字に転じた。観光や競技など様々な用途を考慮し、皆様に利用しやすい料金体系を維持したい。

【委員】

・収支が赤字になり、存続が危ぶまれる状態となってもこまるので、今後も継続出来るようにしてほしい。

【委員】

・観光と市民利用部分の両立は難しい。料金について、今後どうしていくのか、ニセコのように集客化するのか、観光と市民利用のバランスを求めていくのか。周辺の土地の取得状況など、外国資本が入ってきている状況も聞いており、策定の際、方向性を決めていかなければいけないと考える。また、夏季の利用については、イベント等の利用を推進することにより、市民へのカムイスキーリンクスへの愛着を深め、市民利用の促進に繋がると考える。

・競技力の向上にむけた競技拠点に向けた機能について、合宿等で使用できる宿舍等の設置を検討してほしい。

・宿舍があれば、国際大会が誘致可能となり、国際大会の観覧により、競技人口が増えていくといった効果も考えられる。

【事務局】

・宿舍については、検討はしていなかったが、意見を参考にし、検討していきたい。

(2) 東光スポーツ公園基本計画（複合体育施設）の改定について

【事務局】

・資料2-1に沿って説明

【委員】

・意見の中に「観客席は、競技実績等から約10,000席を確保する。」とあったが、計画上の観客席数は何席なのか。

【事務局】

・観客席数は花咲スポーツ公園新アリーナとの役割分担を踏まえ、競技スポーツの大会で必要と思われる2,000席程度を確保する計画に見直すこととしている。

【委員】

・空調設備は設置される計画なのか。

【事務局】

・設置する計画としている。

【委員】

・武道館の利用中、突然の大雨により、屋外施設利用者が武道館へ避難し、武道館のホールが溢れたことがある。安全面を考えると避難する場所はどこかの場所であつたら良いと思うが、新施設では、こういった際に避難する場所はあるのか。

【事務局】

・体育館側は大きな競技大会の開催を想定したエントランスホールを設ける計画としているが、屋外施設利用者の全員を受け入れることは難しい。既存施設にも四阿等の避難できる施設があることから、いただいた御意見は、公園管理者とも共有していきたい。

【委員】

・体育館の観客席は総合体育館が 1,500 席程度あることから、複合体育施設は 2,000 席程度で良いと思う。

・小体育館については観客席を含む機能について、協議してもらいたい。全館を貸し切るような大きな大会であっても大会が進むと、必要なコート面が減少し、メインの体育館のみの利用となるため、小体育館は、こどもたちの遊び場など、大会以外の市民への開放が可能となる。このようなことから、小体育館の充実は、市民利用にとって大切と考える。

【事務局】

・設計は今年度、実施予定である。スポーツ団体、利用者の声を聞き、参考にさせていただき、検討を進めたい。

【委員】

・二階の走路について、走路によって怪我をするなど、床材は重要であるため、床材について、そのようなことを踏まえて検討してほしい。

【事務局】

・御意見を踏まえ、具体的な設計の際に検討していきたい。

【会長・委員】

・議題 2 について承認

(3) その他

【事務局】

・花咲スポーツ公園再整備の今後のスケジュールについて、新アリーナについては、昨年度、基本計画をとりまとめ、今年度は、新アリーナの建替とそれを含めた公園全体を運営する事業者の募集手続きに入る予定。募集要項を作成し、事業者の提案を受け、選定委員会で審査して事業者を決定する。審査の状況については随時報告する。

・花咲スポーツ公園内のアリーナ以外の施設の再整備の考え方については、次回の審議会で説明する。

【事務局】

・北口榛花さんの後援会について、世界陸上の応援団を結成し、現地へのツアー等を実施や、パブリックビューイングの実施について説明した。

【会長】

・本日の審議終了。事務局から。

【事務局】

・委員任期の終了に係るお礼・改選時のお願い。次回 12 月ごろの会議実施の予定。

・会議終了後 1 月程度に報酬の振込との案内。